



並木中等story

令和4年12月14日号

完璧な人はいるのかなあ？

その質問に対して、私は「いない。」と思っています。それはなぜか。完璧の基準を“様々な場面での達成ラインのクリア”と考えると、ラインは比較によって定まり、比較があれば、理想ラインは無限大になるからです。難しいことを書きましたが、私は人は**完璧でなくて良い**と思っています。一長一短であった方が助け合えるからです。互い



に弱点を補おうとするとところにも新たな発見があったりします。

私の教え子に完璧を要求する人がいました。自分にも他人にも完璧を要求します。完璧でないと怒り出します。ある時、彼女が疲れた顔をしていたので声をかけました。「疲れた。誰も私のいうことを聞いてくれない。一人ぼっちだ。」ということでした。その後、何回か話をしました。数ヶ月後、彼女は次のようなことを気付いたと話をしてくれました。人は一人一人みんな

違う、価値観も考えも違う。自分のことは自分で決めていい。みんな長所も短所もある。自分の考えを他人に押しつけてはいけない。

みんな、いろいろな経験をして、悩みながら大きく成長していると思いました。

《祝 日本管楽合奏コンテスト優秀賞受賞！》

日本管楽合奏コンテスト（全国大会）が千葉県松戸市で開催され、中学校A部門で出場した本校吹奏楽部（前期）がみごと優秀賞に輝きました。当日の演奏曲は『組曲「マ・メール・ロワ」よりⅢ、Ⅳ』です。おめでとうございます。